

BDM4037U



www.philips.com/welcome

JA	ユーザーマニュアル	1
	カスタマサポートと保証	24
	トラブルシューティング & FAQ	28

PHILIPS

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス	1
1.2 表記の説明	2
1.3 製品と梱包材料の廃棄	3
2. ディスプレイのセットアップ	4
2.1 取り付け	4
2.2 ディスプレイの操作	6
2.3 MultiView	10
2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし	12
2.5 MHL (モバイルハイディフィニションリンク)の概要	13
3. 画像の最適化	14
3.1 SmartImage	14
3.2 SmartContrast	15
4. 技術仕様	16
4.1 解像度とプリセットモード	19
5. 電源管理	20
6. カスタマサポートと保証	21
6.1 Philipsフラットパネルディスプレイの画素欠陥ポリシー	21
6.2 カスタマサポートと保証	24
7. トラブルシューティング& FAQ ...	28
7.1 トラブルシューティング	28
7.2 一般FAQ	29
7.3 Multiview FAQ	32

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips ディスプレイを使用するユーザーを対象としています。ディスプレイを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。ディスプレイの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips 保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電氣的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのディスプレイを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- ディスプレイを直射日光やきわめて明るい光に晒したりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間晒されると、ディスプレイが変色したり損傷する結果を招きます。
- 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、ディスプレイの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- キャビネットの通気口を塞がないでください。

- ディスプレイの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでディスプレイの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。(顧客ケア消費者情報センターにお問い合わせください)
- 操作中、ディスプレイに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- 操作または輸送中、ディスプレイを強く打ったり落としたりしないでください。

メンテナンス

- ディスプレイを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。ディスプレイを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてディスプレイを持ち上げないでください。
- 長時間使用しない場合は、ディスプレイのプラグを抜いてください。
- 清掃時にはディスプレイのプラグを抜き、汚れのふき取りには柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してディスプレイを洗浄することは絶対におやめください。
- 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、ディスプレイを埃、雨、水、湿気の多い環境に晒さないでください。
- ディスプレイが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。

1. 重要

- ・ ディスプレイに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- ・ 熱、直射日光、極端な低温に晒される場所でディスプレイを保管したり、使用したりしないでください。
- ・ ディスプレイの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲の環境でディスプレイを使用してください。
 - ・ 温度: 0~40°C 32~104°F
 - ・ 湿度: 20~80% RH

焼き付き / ゴースト像に関する重要な情報

- ・ ディスプレイの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、ディスプレイで定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- ・ 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ・ ケースカバーは専門の修理技術者以外には絶対に開けないでください。
- ・ マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（「カスタマケアセンター」のページを参照してください）
- ・ 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- ・ 直射日光下の車内/トランクにディスプレイを放置しないでください。

📌 注

ディスプレイが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、サービス技術者にお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

📌 注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

⚠ 注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

1. 重要

⚠ 警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

ⓘ 注

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器 -WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new Display contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old Display and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

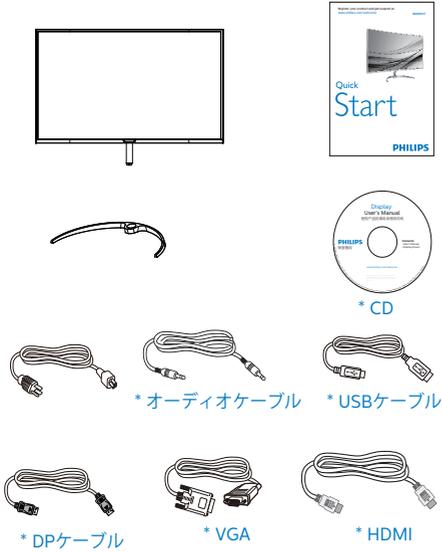
To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. ディスプレイのセットアップ

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの



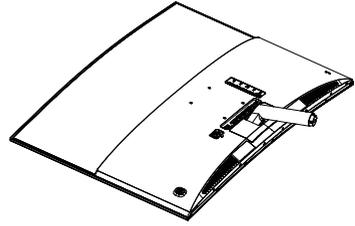
* プログラムによって異なります。

注

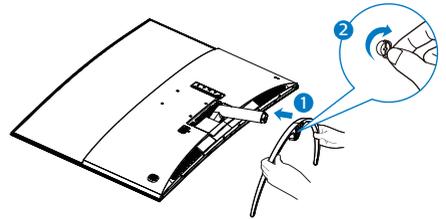
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベースの取り付け

1. 画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように、平らな場所に柔らかい布などを敷いてディスプレイ画面を下にして置きます。



2. 両手でベーススタンドを持ちベーススタンドをベースカラムにしっかり差し込みます。
 - (1) 掛け金がベースにロックされるまで、ベースをベースカラムにそっと取り付けます。
 - (2) 指を使ってベース下部にあるねじを締め付け、ベースをカラムにしっかり固定します。

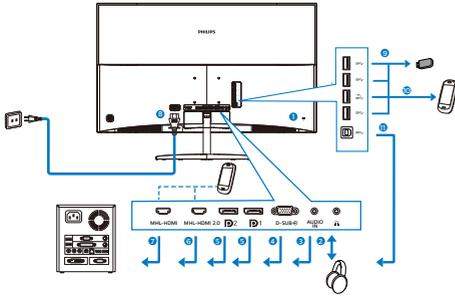


警告

本製品は曲面設計です。ベースに着脱する際は、モニターの下に保護素材を使用してください。また損傷を避けるためモニターを押しさないでください。

2. モニタをセットアップする

3 PC に接続する



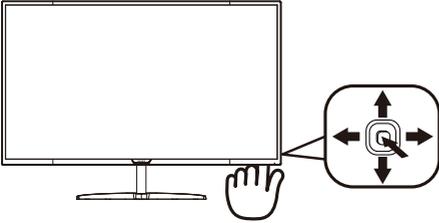
- ❶ Kensington ロック
- ❷ イヤホンジャック
- ❸ オーディオ入力
- ❹ VGA 入力
- ❺ ディスプレイポート入力
- ❻ MHL-HDMI 2.0 入力
- ❼ MHL-HDMI 1.4 入力
- ❽ AC 電源入力
- ❾ USB アップストリーム
- ❿ USB 高速充電器
- ⓫ USB ダウンストリーム

PC に接続する

1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。ディスプレイに画像が表示されたら、インストールは完了です。

2.2 ディスプレイの操作

1 コントロールボタンの説明

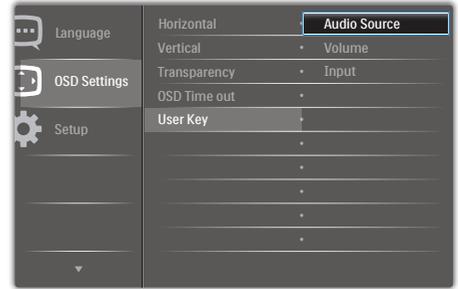


①		3 秒以上長押しして、電源をオフに切り替えます。押し、電源をオンに切り替えます。
②		OSD メニューにアクセスします。OSD 調整を確認します。
③		ユーザーのお気に入りキー。OSD から独自のお気に入りの機能をカスタマイズして、「ユーザーキー」にします。
		OSD メニューを調整します。
④		PIP/PBP 2Win/PBP 4Win/スワップ / オフ
		OSD メニューを調整します。
⑤		SmartImage ホットキー。次の7つのモードを選択できます：Office(オフィス)、Photo(写真)、Movie(動画)、Game(ゲーム)、Economy(エコノミー)、SmartUniformity(スマートユニフォーミティ)、Off(オフ)。
		前の OSD レベルに戻ります。

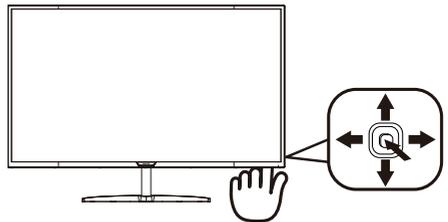
2 独自の「User Key」(ユーザーキー)をカスタマイズする

「User Key」(ユーザーキー)には、お気に入りの機能ボタンの設定が可能です。

1. OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。

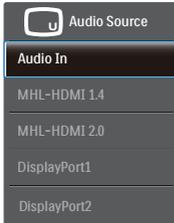


2. 上または下に動かして、メインメニュー **[OSD Settings]** (OSD設定) を選択し、次に右に動かして確定します。
3. 上または下に動かして、**[User]** (ユーザー) を選択し、次に右に動かして確定します。
4. 上または下に動かして、希望の機能 **[Audio Source]** (オーディオソース)、**[Volume]** (音量)、**[Input]** (入力) を選択します。
5. 右に動かして選択を確定します。
6. これで、背面カバーの下ボタン **[User]** (ユーザー) を直接動かすことができます。事前選択された機能のみがクイックアクセス用に表示されます。



2. モニタをセットアップする

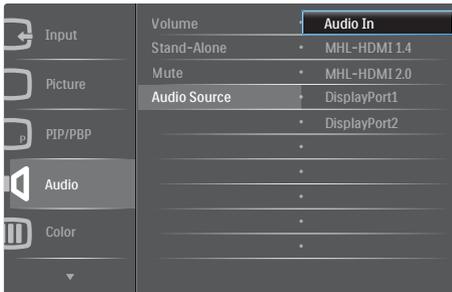
例えば、機能として **[Audio Source]** (オーディオソース) を選択した場合、下に動かすと **[Audio Source]** (オーディオソース) メニューが表示されます。



3 ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生

Philips モニタは、PIP/PBP モードではビデオ入力に依存せずに、オーディオソースを独立して再生できます。例えば、このモニタの **[Audio In]** (オーディオ入力) ポートに接続されたオーディオソースから MP3 プレーヤーを再生しながら、**[MHL-HDMI 1.4]**、**[MHL-HDMI 2.0]**、**[DisplayPort1]** または **[DisplayPort2]** に接続されたビデオソースを視聴することができます。

1. OSDメニュー画面に入るには、右に動かします。



2. 上または下に動かして、メインメニュー **[Audio]** (オーディオ) を選択し、次に右に動かして確定します。
3. 上または下に動かして、**[Audio Source]** (オーディオソース) を選択し、次に右に動かして確定します。

4. 上または下に動かして、希望のオーディオソース **[Audio In]** (オーディオ入力)、**[MHL-HDMI 1.4]**、**[MHL-HDMI 2.0]**、**[DisplayPort1]** または **[DisplayPort2]**。
5. 右に動かして選択を確定します。

注

次にこのモニタをオンにすると、最後に選択したオーディオソースがデフォルトで選択されます。これを変更してデフォルトとしてお気に入りのオーディオソースを新しく選択するには、選択ステップを再び行う必要があります。

4 オンスクリーンディスプレイの説明

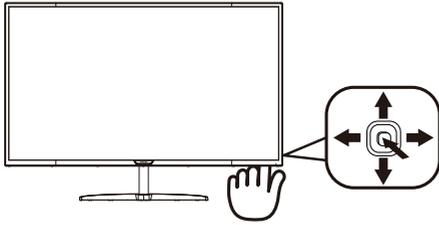
オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべての Philips LCD ディスプレイに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりディスプレイの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。



2. モニタをセットアップする

コントロールキーの基本および簡単な指示



Philips ディスプレイの OSD メニューにアクセスするには、ディスプレイベゼルの背面にあるシングルボタンを使用するだけです。シングルボタンはジョイスティックのように操作します。カーソルを移動するには、ボタンを四方向に動かすだけです。ボタンを押して希望のオプションを選択します。

OSD メニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

Main menu	Sub menu	
Input	VGA	
	MHL+HDMI 1.4	
	MHL+HDMI 2.0	
	DisplayPort1 DisplayPort2	
Picture	Picture Format	Wide Screen, 4:3, 1:1
	Brightness	0-100
	Contrast	0-100
	Sharpness	0-100
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest
	SmartContrast	On, Off
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6
	Pixel Orbiting	On, Off
	Over Scan	On, Off
	PIP / PBP	PIP / PBP Mode
Sub Win1 Input		VGA, MHL+HDMI 1.4, MHL+HDMI 2.0, DisplayPort1, DisplayPort2
Sub Win2 Input		VGA, MHL+HDMI 1.4, MHL+HDMI 2.0, DisplayPort1, DisplayPort2
Sub Win3 Input		VGA, MHL+HDMI 1.4, MHL+HDMI 2.0, DisplayPort1, DisplayPort2
PIP Size		Small, Middle, Large
PIP Position		Top-Right, Top-Left, Bottom-Right, Bottom-Left
Swap		
Audio	Volume	0-100
	Stand-Alone	On, Off
	Mute	On, Off
	Audio Source	Audio In, MHL+HDMI 1.4, MHL+HDMI 2.0, DisplayPort1, DisplayPort2
Color	Color Temperature	5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K
	sRGB	Red: 0-100 Green: 0-100 Blue: 0-100
	User Define	
Language	English, Deutsch, Español, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어	
OSD Settings	Horizontal	0-100
	Vertical	0-100
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s
User Key	Audio Source	
	Volume Input	
Setup	Auto	
	H.Position	0-100
	V.Position	0-100
	Phase	0-100
	Clock	0-100
	Resolution Notification	On, Off
	USB Standby Mode	On, Off
	DisplayPort	1, 1, 1.2
	Reset	Yes, No
	Information	

2. モニタをセットアップする

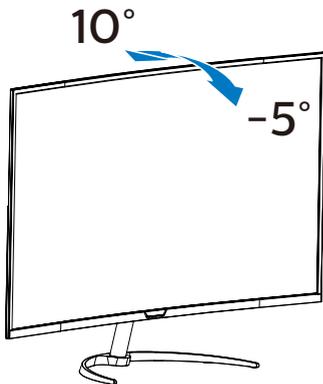
5 解像度通知

このディスプレイは、そのネイティブ解像度 3840 × 2160 @ 60 Hz で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。ディスプレイが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。3840 × 2160@60Hz での使用が、最適な結果が得られます。

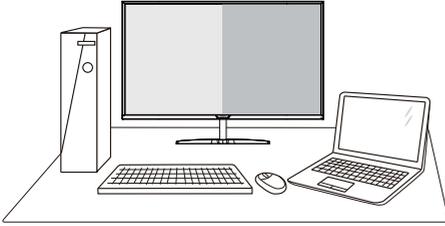
解像度アラートの表示は、OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューのセットアップからオフに切り替えることができます。

6 角度調整

チルト



2.3 MultiView



1 Multiview とは？

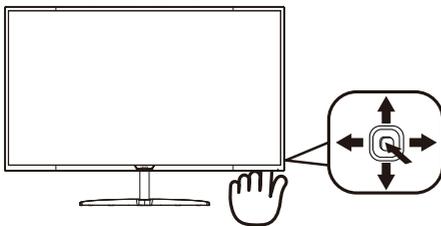
Multiview により、アクティブな様々な種類の接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

2 必要な理由とは？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。

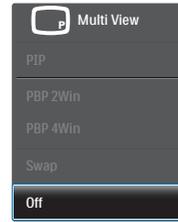
3 ホットキーで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

1. 背面カバーのボタンを上にも動かします。



2. MultiView 選択メニューが表示されま

す。上または下に動かして選択します。

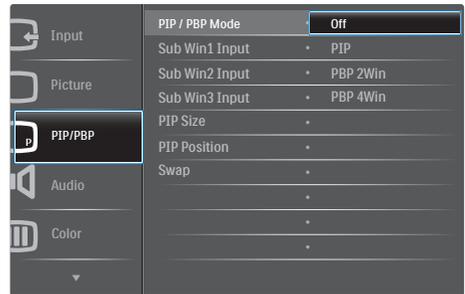


3. 右にも動かして選択を確定します。

4 OSD メニューで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

MultiView 機能は、OSD メニューからも選択できます。

1. OSDメニュー画面に入るには、右にも動かします。



2. 上または下に動かして、メインメニュー [PIP / PBP] を選択し、次に右にも動かして確定します。
3. 上または下に動かして、[PIP / PBP Mode] (PIP / PBPモード) を選択し、次に右にも動かします。
4. 上または下に動かして、[Off] (オフ)、[PIP]、[PBP 2Win]、または [PBP 4Win] を選択し、次に右にも動かします。
5. 後方に動かして、[Off] (オフ)、[PIP]、[PBP 2Win]、または [PBP 4Win] を設定できます。

2. モニタをセットアップする

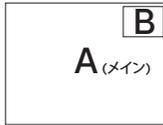
6. 右に動かして選択を確定します。

5 OSDメニューのMultiView

- **PIP / PBP Mode (PIP / PBPモード)**: MultiViewには、次の5つのモードがあります: [Off] (オフ)、[PIP]、[PBP 2Win]、[PBP 4Win]。

[PIP]: ピクチャインピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。

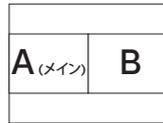


サブソースが検出されない場合:



[PBP 2Win]: ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合:



[PBP 4Win]: ピクチャバイピクチャ

他の信号ソースの3つのサブウィンドウを開きます。



サブソースが検出されない場合:



注

PBPモードに入っているとき、画面の上下に黒いストライプが表示されると正しい縦横比になっています。

- **PIP Size (PIPサイズ)**: PIPがアクティブになっているとき、次の3つのサブウィンドウサイズを選択できます。[Small] (小)、[Middle] (中)、[Large] (大)。



- **PIP Position (PIP位置)**: PIPがアクティブになっているとき、次の4つのサブウィンドウ位置を選択できます。

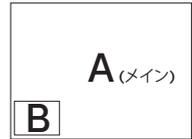
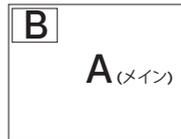
右上

右下



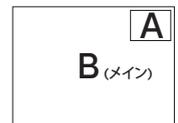
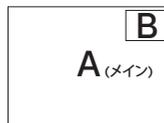
左上

左下



- **Swap (スワップ)**: ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[PIP] モードの A と B ソースのスワップ:

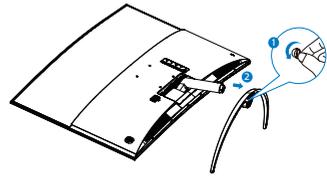


- **Off (オフ)**: MultiView機能を停止します。

2. モニタをセットアップする

注

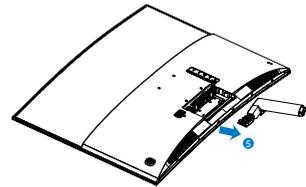
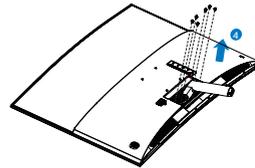
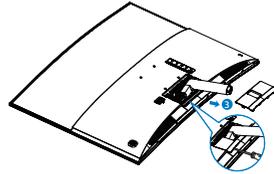
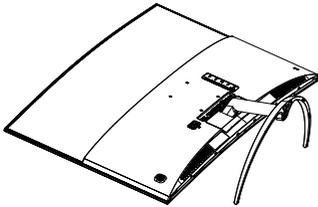
スワップ機能を実行すると、ビデオとそのオーディオソースが同時にスワップされます。(詳細についてはページの <7>「ビデオ入力に依存しない独立したオーディオ再生」を参照してください)。



2.4 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

破損や負傷を防ぐため、ディスプレイベースの取り外しを始める前に下記の指示に従ってください。

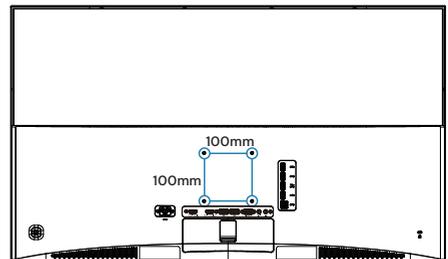
1. ディスプレイ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。



2. 留めネジを緩め、次にディスプレイからネックを切り離します。

注

このディスプレイは 100mm x 100mm VESA 準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。



2.5 MHL (モバイルハイディフィニションリンク)の概要

1 MHL とは？

モバイルハイディフィニションリンク (MHL) は携帯電話やその他のポータブルデバイスをハイディフィニションディスプレイに直接接続するためのモバイルオーディオ/ビデオインターフェースです。

オプションの MHL ケーブルにより、MHL 対応のモバイルデバイスをこの大型 Philips MHL ディスプレイに簡単に接続し、フルデジタルサウンドと共に HD ビデオを見ることがができます。この大型画面でモバイルゲーム、写真、動画、その他のアプリを楽しむことができるだけでなく、同時にモバイルデバイスを充電することもできるため途中で充電切れになることはありません。

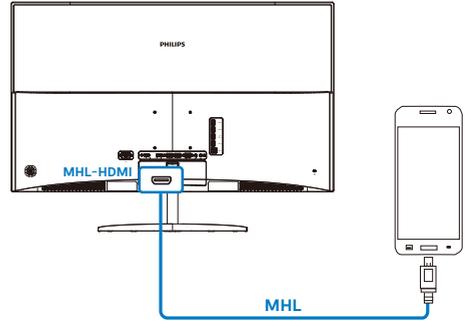
2 MHL 機能はどのように使用するのでか？

MHL 機能を使用するには、MHL 認定のモバイルデバイスが必要です。MHL 認定デバイスのリストを見つけるには、公式 MHL Web サイト (<http://www.mhlconsortium.org>) にアクセスしてください

この機能を使用するには、オプションの MHL 認定の専用ケーブルも必要です。

3 これはどのように作動するのですか？(どのように接続すればいいのですか？)

オプションの MHL ケーブルをモバイルデバイス側のマイクロ USB ポートに接続し、[MHL-HDMI] とマークされたポートをディスプレイ側に接続します。これで大型の画面ディスプレイに画像を表示して、モバイルデバイスでインターネットサーフィン、ゲーム、写真閲覧などの、すべての機能を操作できるようになりました。ディスプレイにスピーカー機能が搭載されている場合、サウンドも聴くことができます。MHL ケーブルが切断されたり、モバイルデバイスがオフになったりすると、MHL 機能は自動的に無効になります。



注

- [MHL-HDMI]とマークされたポートは、MHLケーブルが使用されているときにMHL機能をサポートする唯一のディスプレイにあるポートです。MHLケーブルは、標準のHDMIケーブルとは異なります。
- MHL認定のモバイルデバイスは、別途購入する必要があります
- 他のデバイスがすでに作動中で使用可能な入力に接続されている場合、ディスプレイをアクティブにするにはディスプレイをMHL-HDMIモードに手動で切り替える必要があります。
- ErPのスタンバイ/オフ省エネは、MHL充電機能には対応していません
- このPhilipsディスプレイはMHL認定を受けています。ただし、MHLデバイスが正しく接続されていない場合、MHLデバイスのFAQを確認するかメーカーに対応策をお問い合わせください。デバイスメーカーのポリシーでは、他社ブランドのMHLデバイスで作動させるために、そのブランド専用のMHLケーブルやアダプタを購入するように要求します。これは、Philipsディスプレイの責任ではありません。

3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 SmartImage とは？

SmartImage はさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされており、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImage は最適化された最高のディスプレイパフォーマンスを発揮します。

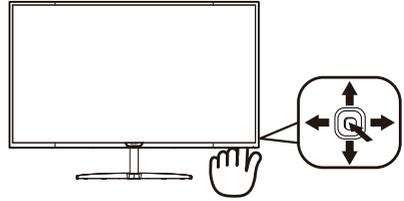
2 必要な理由は？

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するディスプレイを必要としています。SmartImage ソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのディスプレイの視聴体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

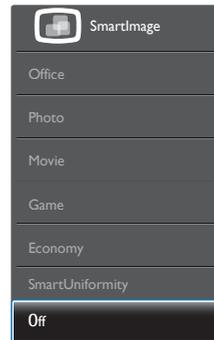
SmartImage は画面に表示されたコンテンツを分析する Philips 独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImage は画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

4 SmartImage はどのようにして有効にするのですか？



1. 左に動かし、画面ディスプレイで SmartImage を起動します。
2. 上または下に動かし、Office (オフィス)、photo (写真)、Movie (動画)、Game (ゲーム)、Economy (エコノミー)、SmartUniformity (スマートユニフォーミティ)、Off (オフ) を切り替えます。
3. 画面ディスプレイの SmartImage が 5 秒間画面に表示されます。または左に動かして確認することもできます。

次の 7 つのモードを選択できます：Office (オフィス)、Photo (写真)、Movie (動画)、Game (ゲーム)、Economy (エコノミー)、SmartUniformity (スマートユニフォーミティ)、Off (オフ)。



- **Office(オフィス):** テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。

3. 画像の最適化

- **Photo(写真):** このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせて、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- **Movie(動画):** 輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- **Game(ゲーム):** 駆動回路上でオンにすると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。
- **Economy(エコノミー):** このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- **SmartUniformity(スマートユニフォーミティ):** 画面の異なる部分の輝度に違いがあるのは、LCDディスプレイでは一般的な現象です。典型的な均一性は約75-80%で測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすることで、ディスプレイの均一性は95%以上に向上します。これは、より一貫性のある、真性な画像を生成します。
- **Off(オフ):** SmartImageで最適化はされません。

3.2 SmartContrast

1 Smartcontrast とは？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、ディスプレイのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することで、クリアでくっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は？

どのような種類のコンテンツも明瞭に表示され、快適にご覧いただけます。SmartContrast はコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。ディスプレイの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、ディスプレイの寿命を延ばすことができます。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrast をアクティブにするとき、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。

4. 技術仕様

画像 / ディスプレイ			
ディスプレイパネルタイプ	VA LCD		
バックライト	W-LED システム		
パネルサイズ	40" (101.6 cm)		
縦横比	16:9		
SmartContrast(標準)	20,000,000:1		
SmartResponse(標準)	4 ms (GtG)		
最適解像度	VGA: 1920 x 1080 @ 60Hz HDMI 1.4 3840 x 2160 @ 30Hz HDMI 2.0 3840 x 2160 @ 60Hz DisplayPort 1.1: 3840 x 2160 @ 30Hz DisplayPort 1.2: 3840 x 2160 @ 60Hz		
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10		
画像強調	SmartImage		
表示色	1.07B		
垂直リフレッシュレート	56-80Hz (VGA) 23-80Hz (HDMI/DisplayPort)		
水平周波数	30-99KHz (VGA) 30-160KHz (HDMI/DisplayPort)		
MHL	1080P @ 60 Hz		
sRGB	あり		
入出力			
信号入力コネクター	VGA(アナログ), DisplayPort x2, MHL-HDMI 1.4, MHL-HDMI 2.0		
USB	USB 3.0 × 4、高速充電器 × 1 含む		
入力信号	セパレート同期、緑で同期		
オーディオイン / アウト	PC 音声入力、ヘッドフォン出力		
便宜			
内蔵スピーカー	5 W x 2		
MultiView	PIP (2 x デバイス)、PBP (4 x デバイス)		
OSD 言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語		
その他	VESA マウント (100 x 100 mm)、Kensington ロック		
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSX		
電源			
消費エネルギー	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	61.57 W (標準)	61.67 W (標準)	61.77 W (標準)

4. 技術仕様

スリープ(スタンバイ)	0.5 W(標準)	0.5 W(標準)	0.5 W(標準)
オフ	0.3 W(標準)	0.3 W(標準)	0.3 W(標準)
熱放散*	AC 入力電圧 100VAC、50Hz	AC 入力電圧 115VAC、60Hz	AC 入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	210.14 BTU/時 (標準)	210.48 BTU/時 (標準)	210.82 BTU/時 (標準)
スリープ(スタンバイ)	1.71 BTU/時 (標準)	1.71 BTU/時 (標準)	1.71 BTU/時 (標準)
オフ	1.02 BTU/時 (標準)	1.02 BTU/時 (標準)	1.02 BTU/時 (標準)
オンモード(ECO モード)	32.61W(標準)		
電源 LED インジケータ	オン: 白、スタンバイ / スリープモード: 白(点滅)		
電源	AC アダプタ、100-240VAC、50-60Hz		

寸法	
製品(スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	909 × 643 × 247 mm
製品(スタンドなし) (幅 × 高さ × 奥行き)	909 × 532 × 72 mm
梱包サイズ(スタンド付き) (幅 × 高さ × 奥行き)	1,043 × 731 × 304 mm
重量	
製品(スタンド付き)	11.6 kg
製品(スタンドなし)	11.3 kg
製品(梱包付き)	16.42 kg
環境条件	
温度(操作時)	0°C ~ 40°C
相対湿度(動作)	20% ~ 80%
気圧(動作)	700 ~ 1060 hPa
温度(非操作時)	-20°C ~ 60°C
湿度 (非操作時)	10% ~ 90%
気圧 (非操作時)	500 ~ 1060 hPa
環境	
ROHS	あり
梱包	100% リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFR を含まない筐体
適合規格	

4. 技術仕様

規制認可	CE Mark, FCC Class B,CCC, CECP, PSE, MEPS, EPA
キャビネット	
色	白
仕上げ	グロッシー

注

1. このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
2. スマートな応答時間は、GtG または GtG (BW) テストによる最適値です。

4.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

1920 x 1080 @ 60 Hz (アナログ入力)

3840 x 2160 @ 60 Hz (デジタル入力)

2 推奨解像度

3840 x 2160 @ 60 Hz (デジタル入力)

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720 x 400	70.09
31.47	640 x 480	59.94
35.00	640 x 480	66.67
37.86	640 x 480	72.81
37.50	640 x 480	75.00
37.88	800 x 600	60.32
46.88	800 x 600	75.00
48.36	1024 x 768	60.00
60.02	1024 x 768	75.03
44.77	1280x 720	59.86
63.89	1280 x 1024	60.02
79.98	1280 x 1024	75.03
55.94	1440 x 900	59.89
70.64	1440 x 900	74.98
65.29	1680 x 1050	59.95
67.50	1920 x 1080	60.00
133.29	1920 x 2160 PBP mode	59.99
88.79	2560 x 1440	59.95
67.50	3840 x 2160	30.00
135.00	3840 x 2160	60.00

注

1. ディスプレイは 3840 x 2160 @ 60Hz の解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

推奨解像度

VGA: 1920 x 1080 @ 60Hz

MHL-HDMI 1.4: 3840 x 2160 @ 30Hz

MHL-HDMI 2.0: 3840 x 2160 @ 60Hz、

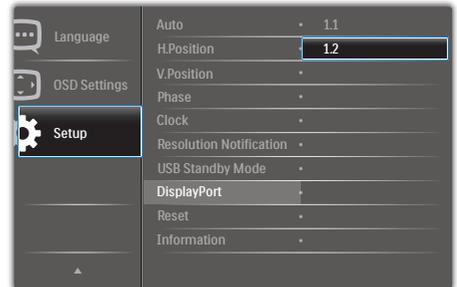
DP v1.1: 3840 x 2160 @ 30Hz、

DP v1.2: 3840 x 2160 @ 60Hz、

2. 工場出荷時のデフォルト設定では、DisplayPort v1.1 は 3840 x 2160 @ 30Hz の解像度をサポートしています。

最適な解像度は 3840 x 2160 @ 60Hz です。OSD メニューに入り、設定を DisplayPort v1.2 に変更してください。また、お使いのグラフィックカードが DisplayPort v1.2 をサポートしていることも確認してください。

設定/パス: [OSD] / [Setup](設定) / [DisplayPort] / [1.1, 1.2]。



5. 電源管理

PC に VESA DPM 準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が発見されると、ディスプレイは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平同期	垂直同期	使用電力	LED 色
アクティブ	オン	あり	あり	61.67 W (標準) 120.51 W (最大)	白
スリープ (スタンバイ)	オフ	なし	なし	0.5 W (標準)	白 (点滅)
オフ	オフ	-	-	0.3 W (標準)	オフ

次のセットアップは、このディスプレイの消費電力を測定するために使用されます。

- ・ ネーティブ解像度: 3840 x 2160
- ・ コントラスト: 50%
- ・ 輝度: 100%
- ・ 色温度: 6500k(完全な白パターンの場合)

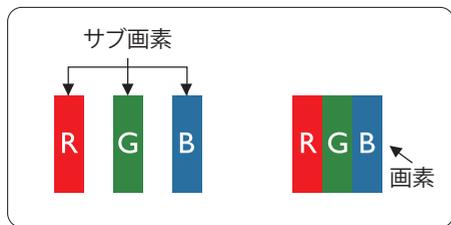
注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

6. カスタマサポートと保証

6.1 Philipsフラットパネルディスプレイの画素欠陥ポリシー

Philips は最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルディスプレイで 사용되는 TFT ディスプレイパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philips では保証期間中であれば、許容できない数の欠陥があるディスプレイを修理または交換する保証をしています。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFT ディスプレイパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、ディスプレイのサブ画素の 0.0004% 以下の欠陥は許容されます。さらに、Philips は特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

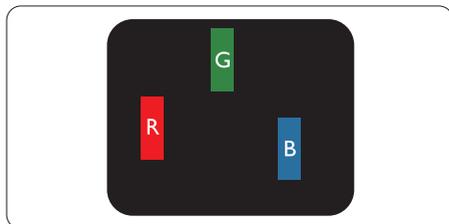
画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

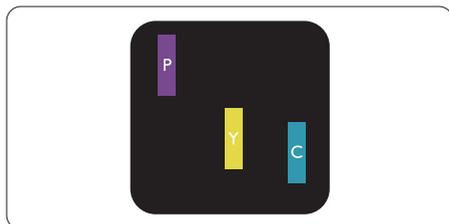
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはディスプレイが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

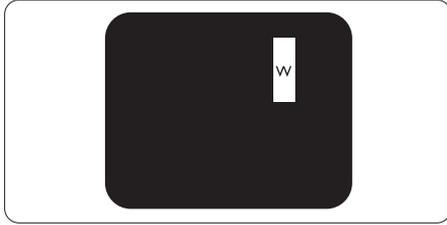


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素:

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



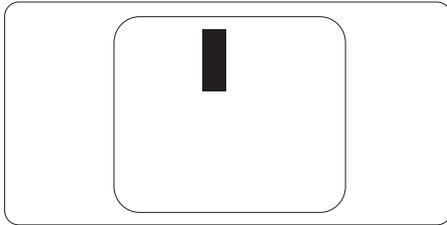
3つの隣接する点灯サブ画素(1つの白い画素)。

注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

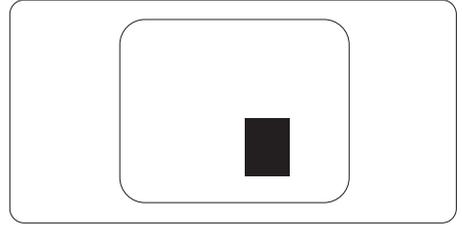
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはディスプレイが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとて目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、Philips フラットパネルディスプレイの TFT ディスプレイパネルに、次の表の一覧にある許容範囲を超えた画素またはサブ画素の欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	3
2つの隣接する点灯サブ画素	1
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	3
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離 *	>15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

注

- 1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥
- このディスプレイは ISO9241-307 準拠です (ISO9241-307: 電子式画像表示に対するエルゴノミック要件、分析および準拠性テスト方法)
- ISO9241-307 は、以下に関し、ISO(国際標準化機構)によって取り消された、かつては ISO13406 として知られていた標準にとって代わるものです。2008-11-13.

6.2 カスタマサポートと保証

西ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	CSP	ホットライン番号	価格	営業時間
Austria	RTS	+43 0810 000206	€ 0.07	Mon to Fri : 9am - 6pm
Belgium	Ecare	+32 078 250851	€ 0.06	Mon to Fri : 9am - 6pm
Cyprus	Alman	800 92 256	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Denmark	Infocare	+45 3525 8761	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Finland	Infocare	+358 09 2290 1908	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
France	Mainteq	+33 082161 1658	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Germany	RTS	+49 01803 386 853	€ 0.09	Mon to Fri : 9am - 6pm
Greece	Alman	+30 00800 3122 1223	Free of charge	Mon to Fri : 9am - 6pm
Ireland	Celestica	+353 01 601 1161	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm
Italy	Anovo Italy	+39 840 320 041	€ 0.08	Mon to Fri : 9am - 6pm
Luxembourg	Ecare	+352 26 84 30 00	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Netherlands	Ecare	+31 0900 0400 063	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Norway	Infocare	+47 2270 8250	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Poland	MSI	+48 0223491505	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Portugal	Mainteq	800 780 902	Free of charge	Mon to Fri : 8am - 5pm
Spain	Mainteq	+34 902 888 785	€ 0.10	Mon to Fri : 9am - 6pm
Sweden	Infocare	+46 08 632 0016	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm
Switzerland	ANOVO CH	+41 02 2310 2116	Local call tariff	Mon to Fri : 9am - 6pm

6. カスタマサポートと保証

United Kingdom	Celestica	+44 0207 949 0069	Local call tariff	Mon to Fri : 8am - 5pm
----------------	-----------	-------------------	-------------------	------------------------

ラテンアメリカ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
Brazil	Vermont	0800-7254101
Argentina		0800 3330 856

中国の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
China	PCCW Limited	4008 800 008

中央および東ヨーロッパ地域の連絡先情報：

国	コールセンター	CSP	顧客ケア番号
Belarus	N/A	IBA	+375 17 217 3386 +375 17 217 3389
Bulgaria	N/A	LAN Service	+359 2 960 2360
Croatia	N/A	MR Service Ltd	+385 (01) 640 1111
Czech Rep.	N/A	Asupport	420 272 188 300
Estonia	N/A	FUJITSU	+372 6519900(General) +372 6519972(workshop)
Georgia	N/A	Esabi	+995 322 91 34 71
Hungary	N/A	Profi Service	+36 1 814 8080(General) +36 1814 8565(For AOC&Philips only)
Kazakhstan	N/A	Classic Service I.l.c.	+7 727 3097515
Latvia	N/A	ServiceNet LV	+371 67460399 +371 27260399
Lithuania	N/A	UAB Servicenet	+370 37 400160(general) +370 7400088(for Philips)
Macedonia	N/A	AMC	+389 2 3125097
Moldova	N/A	Comel	+37322224035
Romania	N/A	Skin	+40 21 2101969
Russia	N/A	CPS	+7 (495) 645 6746

6. カスタマサポートと保証

Serbia & Montenegro	N/A	Kim Tec d.o.o.	+381 11 20 70 684
Slovakia	N/A	Datalan Service	+421 2 49207155
Slovenia	N/A	PC H.and	+386 1 530 08 24
the republic of Belarus	N/A	ServiceBy	+375 17 284 0203
Turkey	N/A	Tecpro	+90 212 444 4 832
Ukraine	N/A	Topaz	+38044 525 64 95
Ukraine	N/A	Comel	+380 5627444225

北米の連絡先情報：

国	コールセンター	顧客ケア番号
U.S.A.	EPI-e-center	(877) 835-1838
Canada	EPI-e-center	(800) 479-6696

APMEA 地域の連絡先情報：

国	ASP	顧客ケア番号	営業時間
Armenia Azerbaijan Georgia Kyrgyzstan Tajikistan	Firebird service centre	+97 14 8837911	Sun.~Thu. 09:00 - 18:00
Australia	AGOS NETWORK PTY LTD	1300 360 386	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
Hong Kong Macau	Company: Smart Pixels Technology Ltd.	Hong Kong: Tel: +852 2619 9639 Macau: Tel: (853)-0800-987	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
India	REDINGTON INDIA LTD	Tel: 1 800 425 6396 SMS: PHILIPS to 56677	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm
Indonesia	PT. CORMIC SERVISINDO PERKASA	+62-21-4080-9086 (Customer Hotline) +62-8888-01-9086 (Customer Hotline)	Mon.~Thu. 08:30-12:00; 13:00-17:30 Fri. 08:30-11:30; 13:00-17:30
Israel	Eastronics LTD	1-800-567000	Sun.~Thu. 08:00-18:00
Korea	Alphascan Displays, Inc	1661-5003	Mon.~Fri. 9:00am-5:30pm Sat. 9:00am-1:00pm

6. カスタマサポートと保証

Malaysia	R-Logic Sdn Bhd	+603 5102 3336	Mon.~Fri. 8:15am-5:00pm Sat. 8:30am-12:30am
New Zealand	Visual Group Ltd.	0800 657447	Mon.~Fri. 8:30am-5:30pm
Pakistan	TVONICS Pakistan	+92-213-6030100	Sun.~Thu. 10:00am-6:00pm
Philippines	EA Global Supply Chain Solutions ,Inc.	(02) 655-7777; 6359456	Mon.~Fri. 8:30am-5:30pm
Singapore	Philips Singapore Pte Ltd (Philips Consumer Care Center)	(65) 6882 3966	Mon.~Fri. 9:00am-6:00pm Sat. 9:00am-1:00pm
South Africa	Computer Repair Technologies	011 262 3586	Mon.~ Fri. 08:00am-05:00pm
Taiwan	FETEC.CO	0800-231-099	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Thailand	Axis Computer System Co., Ltd.	(662) 934-5498	Mon.~Fri. 08:30am-05:30pm
Turkmenistan	Technostar Service Centre	+(99312) 460733, 460957	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Uzbekistan	Soniko Plus Private Enterprise Ltd	+99871 2784650	Mon.~Fri. 09:00 - 18:00
Vietnam	FPT Service Informatic Company Ltd. - Ho Chi Minh City Branch	+84 8 38248007 Ho Chi Minh City +84 5113.562666 Danang City +84 5113.562666 Can tho Province	Mon.~Fri. 8:00-12:00, 13:30-17:30 Sat. 8:00-12:00
Japan	フィリップスモニター・サポートセンター	0120-060-530	Mon.~Fri. 10:00 - 17:00

7. トラブルシューティング & FAQ

7.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

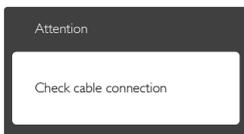
写真が表示されない (電源 LED が点灯しない)

- 電源コードがコンセントとディスプレイ背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、ディスプレイ前面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない (電源 LED が白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- ディスプレイケーブルのコネクター側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります。

画面に次のようなメッセージが表示される



- ディスプレイケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。

- ディスプレイケーブルに曲がったピンがないか確認してください。
- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

自動ボタンが機能しない

- 自動機能はVGAアナログモードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

自動機能は、DVI デジタル信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からディスプレイを外してください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでセットアップのフェーズ/クロックを使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでセットアップのフェーズ/クロックを使用して、垂直バ

7.トラブルシューティング & FAQ

ーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- ・ OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像を調整してください。
- ・ OSDメインコントロールでセットアップのフェーズ/クロックを使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- ・ オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメージ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- ・ 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- ・ ディスプレイの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- ・ LCDディスプレイで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- ・ スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- ・ PCのディスプレイ解像度をディスプレイの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ・ ドットが消えずに残るのは今日の技術で 사용되는液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

*「電源オン」ライトが強すぎて、邪魔になる

- ・ OSDのメインコントロールの電源LEDセットアップを使用して、「電源オン」ライトを調整できます。

詳細については、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

* 機能は、ディスプレイにより異なります。

7.2 一般FAQ

Q1: ディスプレイを取り付けるとき、画面に「Cannot display this video mode」(このビデオモードを表示できません)というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このディスプレイの推奨される解像度：3840 x 2160 @ 60 Hz

- ・ すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたディスプレイに接続します。
- ・ Windowsのスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下の「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを3840 x 2160画素に動かします。

- ・ 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60 Hzに設定し、OKをクリックします。
- ・ コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが3840 x 2160 @ 60 Hzに設定されていることを確認します。
- ・ コンピュータを停止し、古いディスプレイを取り外し、Philips LCDディスプレイを再接続します。
- ・ ディスプレイの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

Q2: LCD ディスプレイの推奨リフレッシュレートは何ですか？

A: LCD ディスプレイの推奨されるリフレッシュレートは 60 Hz です。画面が乱れた場合、75 Hz まで設定し、乱れが消えるかどうかを確認できます。

Q3: ユーザーマニュアルの .inf と .icm ファイルは何のためのものですか？ドライバ(.inf と .icm) はどのようにインストールできますか？

A: これらは、ディスプレイ用のドライバファイルです。ユーザーマニュアルの指示に従って、ドライバをインストールしてください。ディスプレイを初めてインストールするとき、ディスプレイドライバー(.inf と .icm ファイル)またはドライバーディスクを求められます。

Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？

A: ビデオカード / グラフィックドライバとディスプレイは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows® のコントロールパネルの「画面のプロパティ」でお好みの解像度を選択することができます。

Q5: OSD を通してディスプレイを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？

A: OK ボタンを押してから、「Reset」(リセット)を押してオリジナルの工場出荷時設定をすべてリコールします。

Q6: LCD 画面はきつきき傷への耐性がありますか？

A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。ディスプレイを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていることを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

Q7: LCD 表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？

A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。

Q8: ディスプレイの色設定を変更できますか？

A: はい、次の手順のように、OSD コントロールを通して色設定を変更できます。

- ・ 「OK」を押してOSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します

- ・ 「下矢印」を押してオプション「色」を選択し、「OK」を押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。

1. Color Temperature(色温度):
5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K の 6 つの設定があります。5000K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤 - 白色調で」と、また 11500K 温度範囲では、「冷たい青 - 白色調」というメッセージが表示されます。

2. sRGB: これは、異なるデバイス（例えば、デジタルカメラ、ディスプレイ、プリンター、スキャナーなど）間で、正しい色の変換を確保するための標準的な設定です。
3. User Define(ユーザー定義): ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り(ケルビン度)によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。中間温度は白で、6504K です。

Q9: LCD ディスプレイを PC、ワークステーション、Mac に接続できますか？

A: はい、できます。すべての Philips LCD ディスプレイは、標準の PC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Mac システムにディスプレイを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCD ディスプレイはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。ディスプレイは Windows 10/8.1/8/7 でプラグアンドプレイに対応しています

Q11: LCD パネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」は LCD パネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イ

メージ」「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

ディスプレイの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。

LCD ディスプレイで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。

警告

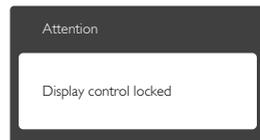
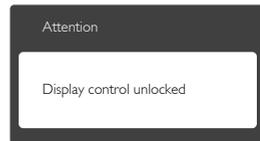
スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: お使いのモニタは 3840 x 2160 @ 60 Hz のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

Q13: ホットキーをロック解除 / ロックする方法は？

A: /OK を 10 秒間押してホットキーをロック解除 / ロックします。これにより、モニタには「注意」のメッセージが現れ、下図のようにロック解除 / ロックのステータスを表示します。



7.3 Multiview FAQ

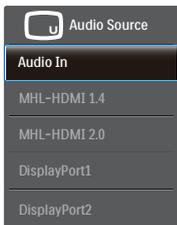
Q1: PIP サブウィンドウを拡大できますか？

A: はい、できます。3つのサイズから選択できます。[Small](小)、[Middle](中)、[Large](大)。[]を押してOSDメニューに入ることができます。[PiP / PbP]メインメニューから優先する [PiP Size](PiP サイズ) オプションを選択してください。

Q2: ビデオから独立して、オーディオを聴くにはどうすればいいのですか？

A: 通常、オーディオソースはメインのピクチャソースにリンクされています。オーディオソースの入力を変更したい場合(例: ビデオソース入力には関わりなく独立してMP3プレーヤーを聴く)、[]を押してOSDメニューに入ることができます。[Audio](オーディオ)メインメニューからお気に入りの [Audio Source](オーディオソース) オプションを選択してください。

モニタを次にオンにするとき、モニタはデフォルトで最後に選択されたオーディオソースを選択します。これを再び変更したい場合、上のステップを行ってお気に入りのオーディオソースを新しく選択して、「デフォルト」モードにする必要があります。





© 2016 Koninklijke Philips N.V. 無断複製および転載を禁じます。

PhilipsおよびPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V. の登録商標であり、Koninklijke Philips N.V.の許可を得て使用しています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: BDM4037UE1T